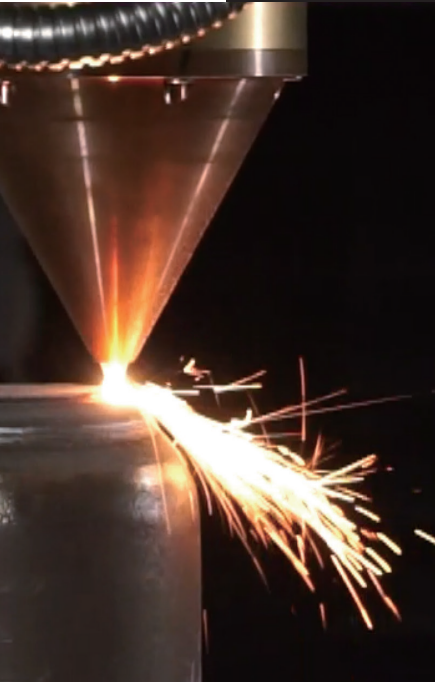
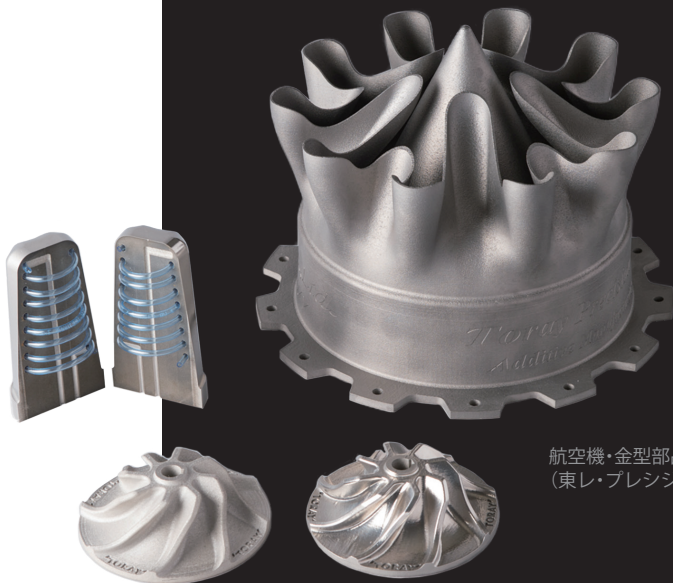


# 金属3Dプリンター受託造形サービス



DED方式での造形例  
ファンケース  
サイズ:  $\Phi 710\text{mm} \times \text{H}400\text{mm} \times \text{t}15\text{mm}$   
材質: インコネル718  
(芝浦機械社提供)

## Metal Additive Manufacturing

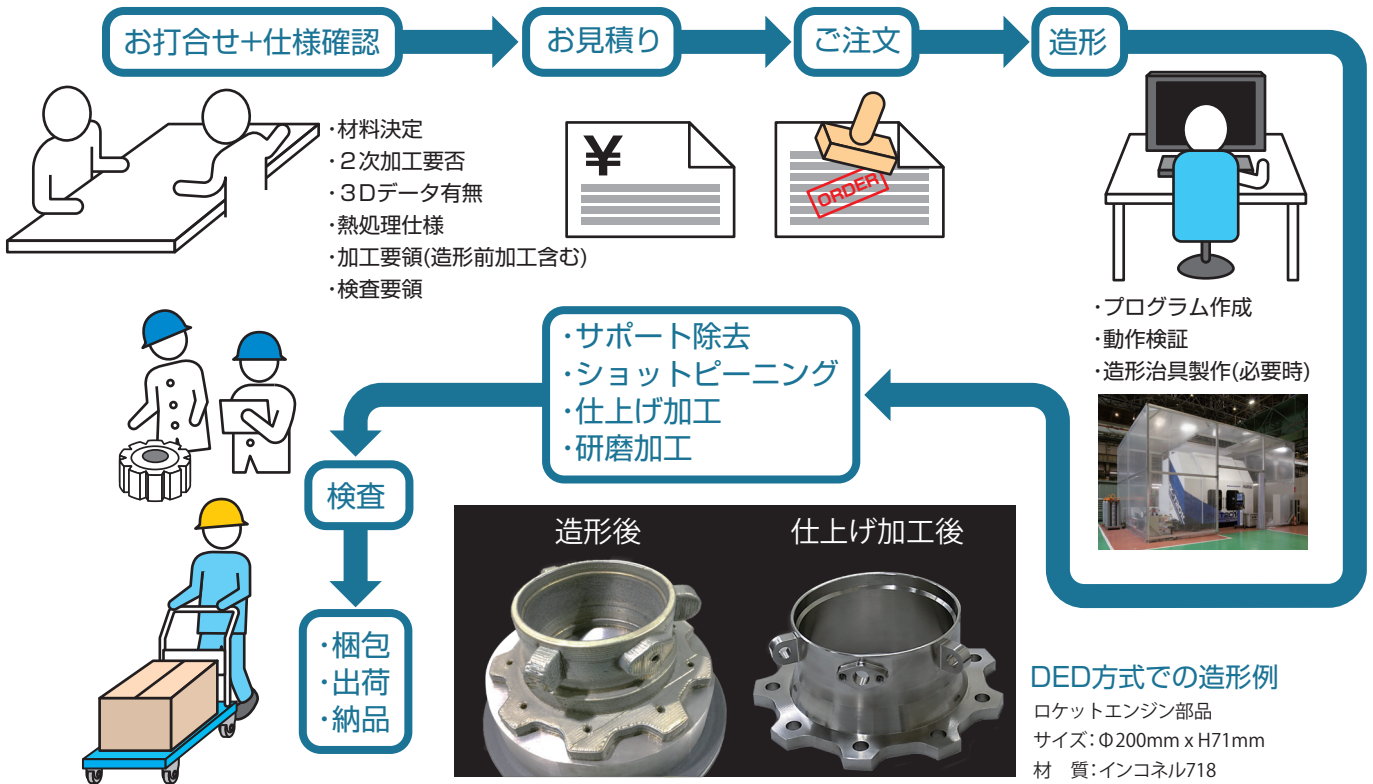


航空機・金型部品等  
(東レ・プレジジョン社提供)



- ・多彩な3Dプリンターにより幅広い造形サイズ、部分造形、部品補修に対応可能です。
- ・豊富な材料ラインナップにより、お客様に合った最適な材料をご提案いたします。

## 受託造形の流れ



	造形方式	DED方式*1	パウダーベッド方式
	対応サイズ (mm)	最大: Φ1,320×H1,150*2	標準: 250×250×H300*3
対応材料	1 ステンレス (SUS316L)	○	○
	2 ステンレス (SUS630)		○
	3 ステライト6	○	
	4 インコネル718	○	○
	5 マルエージング鋼	○	○
	6 合金工具鋼 (SKD61)	○	
	7 高速度工具鋼 (SKH51)	○	
	8 ハステロイ C276	△	
	9 ハステロイ X		○
	10 純タングステン	△	○*4
	11 チタン (Ti64)		○
	12 アルミ合金 (AISI10Mg)		○
	13 アルミ合金 (AISI12)		○
	14 純タンタル (Ta)		○*4
	15 スーパーインパー		△

○: 対応可能 △: 対応準備中

**DED方式:** レーザーを噴射した金属パウダーに照射し、熔融・積層する方式。大型造形、既存製品への部分造形、補修に向いている。

**パウダーベッド方式:** 金属パウダーを敷き詰めたベッドにレーザーを照射し、熔融・積層する方式。比較的小型・複雑な形状で、高精度造形に向いている。

\*1: Directed Energy Deposition (指向性エネルギー堆積) の略。部分造形適用の場合、母材形状、材質によっては造形出来ないケースもございます

\*2: 最大積載重量 675kg (造形後重量)

\*3: 標準サイズを超える場合は別途ご相談ください

\*4: φ100×H100mmを超える場合は別途ご相談ください

異種金属による部分造形例



パウダーベッド方式での造形例



テイサ産業社 コンベア部品



**JFE エンジニアリング 株式会社**

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町2丁目1番地

お電話でのお問い合わせ 045-505-7885

ネットでのお問い合わせ URL: <https://jfe-tsurumi.jp/>

社会インフラ本部 鶴見製作所

